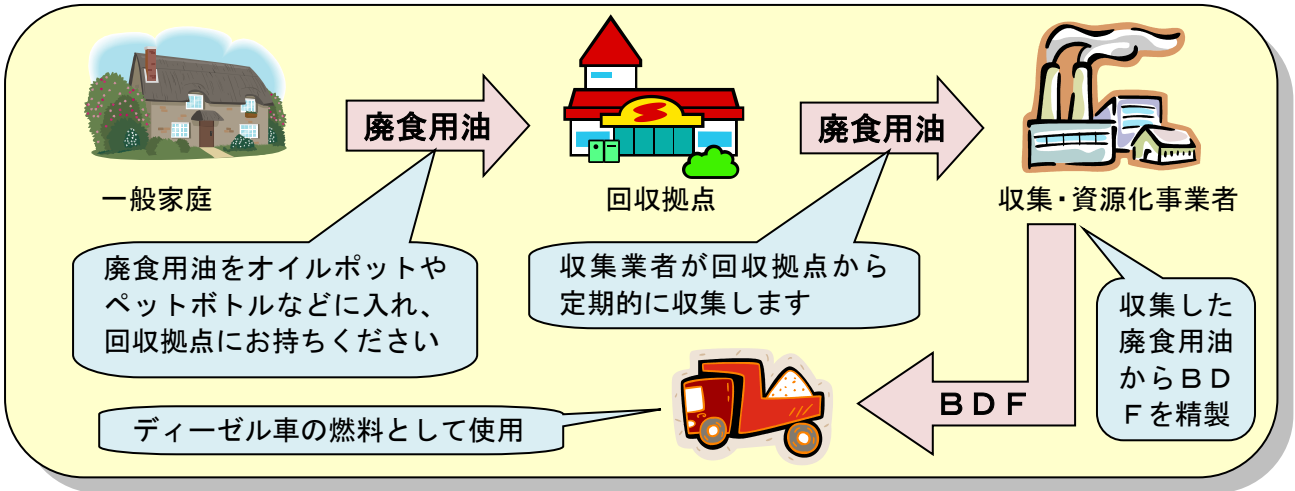


# 廃食用油の回収方法

《 廃食用油回収の流れ 》



下表の回収拠点にドラム缶やポリタンクなど回収用の容器を設置しています。ご家庭で使用済みの食用油が溜まりましたら、オイルポットやペットボトルなどの容器から回収缶に油をあけてください。

## ◆◆◆ご注意ください！◆◆◆

- ※回収している油は、菜種油、大豆油、コーン油、紅花油などの植物性の食用油です。
- ※ラードなどの動物性油、灯油等の燃料油、油かすなどは入れないでください。
- ※油には水が混じらないようにしてください。
- ※廃食用油をあけた後の容器は持ち帰り、その場に捨てていかないでください。

No	回収拠点		時間
1	能代地域	市役所保管庫（旧淳城第二小学校）玄関	平日 8:30～17:15
2		向能代地域センター（向能代公民館）玄関	平日 8:30～17:15
3		南地域センター（南部公民館）玄関	平日 8:30～17:15
4		扇淵地域センター（東部・扇淵公民館）玄関	平日 8:30～17:15
5		檜山地域センター（檜山公民館）玄関	平日 8:30～17:15
6		鶴形地域センター（鶴形公民館）玄関	平日 8:30～17:15
7		常盤地域センター（常盤地域連携施設）玄関前	平日 8:30～17:15
8		中央公民館駐車場脇倉庫	平日 8:30～17:15
9		テラタ向能代店	終日
10	イオン能代店 1階サービスカウンター	8:00～22:00	
11	ザ・ビッグ能代長崎店	7:00～21:00	
12	ザ・ビッグ能代高埴店	8:00～21:00	
13	マックスバリュ能代北店	8:00～22:00	
14	二ツ井地域	市役所二ツ井町庁舎駐輪場	終日
15		旧富根出張所敷地内	終日
16		二ツ井公民館玄関前	終日
17		いとく二ツ井ショッピングセンター	終日

※なお、イオン能代店、ザ・ビッグ能代長崎店、ザ・ビッグ能代高埴店、マックスバリュ能代北店では、500mlのペットボトルの容器ごと回収しています。しっかりとフタを閉めて、回収拠点までお持ち下さい。

# ご家庭で使用済みの 食用油を回収しています




使用済みの食用油は回収され  
環境にやさしいバイオ燃料に  
リサイクルされます



ごみの減量と資源の有効活用を！  
みなさんのご協力をお願いします！

みんなで作る  
わのまち能代

能代市民の和  
環境で活力を生み出す環  
未来へつながる輪

 能代市 環境産業部環境衛生課

〒016-8501 秋田県能代市上町 1-3

TEL 0185-89-2173 FAX 0185-89-1769

E-mail kankyo@city.noshiro.akita.jp

URL <http://www.city.noshiro.akita.jp/>

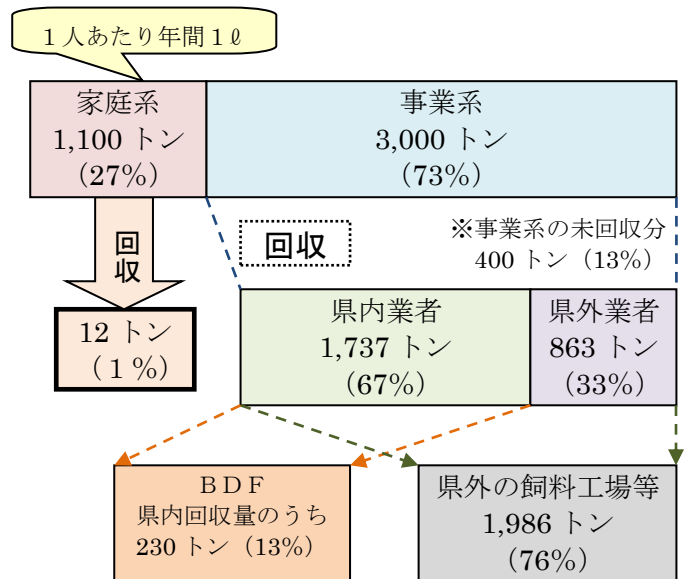
# 廃食用油回収の現状

廃食用油全体に占める割合は、事業系が約7割、家庭系が約3割です。事業系廃食用油は、排出量のうち8～9割が回収され、燃料や石けん、飼料などに再利用されています。しかし、家庭から出る廃食用油はほとんど回収されていません。

秋田県の家庭から出る廃食用油は年間1,100トン以上と推測されていますが、そのほとんどが燃えるごみとして捨てられています。

**廃食用油はごみじゃない！**  
リサイクルできる大切な資源です！

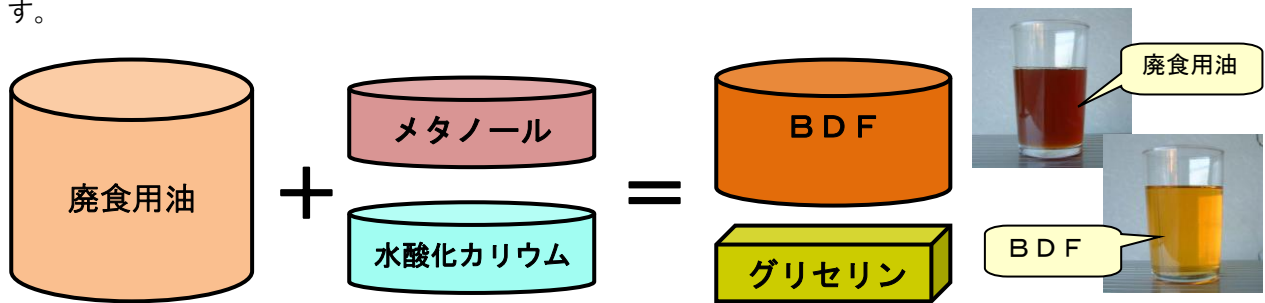
## 秋田県の廃食用油回収の現状



# 環境にやさしいバイオ燃料「BDF」

## 《BDFとは？》

BDFとは、バイオディーゼル燃料(Bio Diesel Fuel)の略で、菜種油、大豆油、コーン油、紅花油、オリーブ油、ひまわり油などの植物油や、その廃食用油などの油脂を原料として製造されるディーゼルエンジン用の燃料です。



※副産物として排出されるグリセリンは、ボイラー燃料や堆肥の副資材として再利用されています。

## 《BDFの特徴》

- ◎軽油と使い勝手は同じですが、BDFはカーボン・ニュートラルな燃料であるため、地球温暖化防止に貢献します。(前ページ参照)
- ◎軽油と比べて黒煙は3分の1、硫黄酸化物もほとんどでません。
- ※黒煙は呼吸器障害、硫黄酸化物は酸性雨の原因とされています。

タオルに軽油とBDFの排気ガスをあてての比較  
左・・・軽油を燃料とするディーゼル車の排気ガス  
右・・・BDFを燃料とするディーゼル車の排気ガス



# 廃食用油を回収すると

## 《 廃食用油の回収でごみの減量を！ 》

現在、みなさんのご家庭で使用した廃食用油は、新聞紙などにしみ込ませたり、凝固剤で固めたりして燃えるごみとして排出されているのではないのでしょうか。食用油は捨てられると燃えるごみになりますが、回収することにより燃料や石けんなどにリサイクルすることができます。廃食用油を回収してリサイクルすることでごみの排出量を削減しましょう。



## 《 廃食用油の回収で河川の水質汚濁防止を！ 》

少しだけなら大丈夫と、台所から直接排水溝に流されている場合もあるのではないのでしょうか。直接排水溝に流すと下水管の詰まりや悪臭、浄化槽の機能低下の原因になり、下水道が整備されていない地域であれば川や沼を汚します。

仮に牛乳ビン1本分(200ml)の廃食用油を川や沼に流した場合、魚が住める水質に戻すためには、300ℓの浴槽で200杯分の水が必要になります。

使用済みてんぷら油  
200mlを流した場合  
(牛乳ビン1本分)



魚が住める水質に  
戻すには

浴槽1杯300ℓ



×200杯  
の水が必要になります

## 《 廃食用油の回収で地球温暖化防止を！ 》

回収した廃食用油は、<sup>ビーディーエフ</sup>BDFと呼ばれる軽油の代替燃料に生まれ変わります。BDFは軽油と使い勝手は同じですが、バイオマス<sup>※1</sup>を原料としているためカーボン・ニュートラル<sup>※2</sup>な燃料であり、地球温暖化防止に貢献します。

### ※1 バイオマスとは・・・

バイオマスとは、木材、農作物、家畜糞尿、下水汚泥など、生物に由来する再生可能な有機性資源で化石資源を除いたものを言います。

### ※2 カーボン・ニュートラルとは・・・

カーボン・ニュートラルとは、BDFなどのバイオマス燃料を使用した時に排出される二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)は、もともと原料となる植物が光合成により大気中から吸収した二酸化炭素であることから、実質的に大気中の二酸化炭素を増加させないという考え方です。

